



交付運用報告書

りそなスイス・グローバル・ リーダー・ファンド

追加型投信／海外／株式

作成対象期間：2023年6月14日～2023年12月13日

第37期 決算日：2023年9月13日

第38期 決算日：2023年12月13日



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

当ファンドは、スイス株式を主要投資対象とし、主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No.1のリーディングカンパニーへ集中投資することで、信託財産の成長を図ることを目指します。当作成期もそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

第38期末 2023.12.13

基準価額 10,512円

純資産総額 3,045百万円

第37期～第38期
2023.6.14～2023.12.13

騰落率※ 2.7%

期中分配金合計 500円

※ 騰落率は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供することを定めております。運用報告書（全体版）は下記の方法で閲覧いただけます。

なお、ご請求いただいた場合には交付いたしますので、販売会社までお問い合わせください。

▶ 運用報告書（全体版）の閲覧方法



<https://www.sompo-am.co.jp/>
にアクセス

「ファンド検索」等から当ファンドのページを表示して、
閲覧またはダウンロードすることができます。



SOMPOアセットマネジメント

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル
お問い合わせ先：リテール営業部

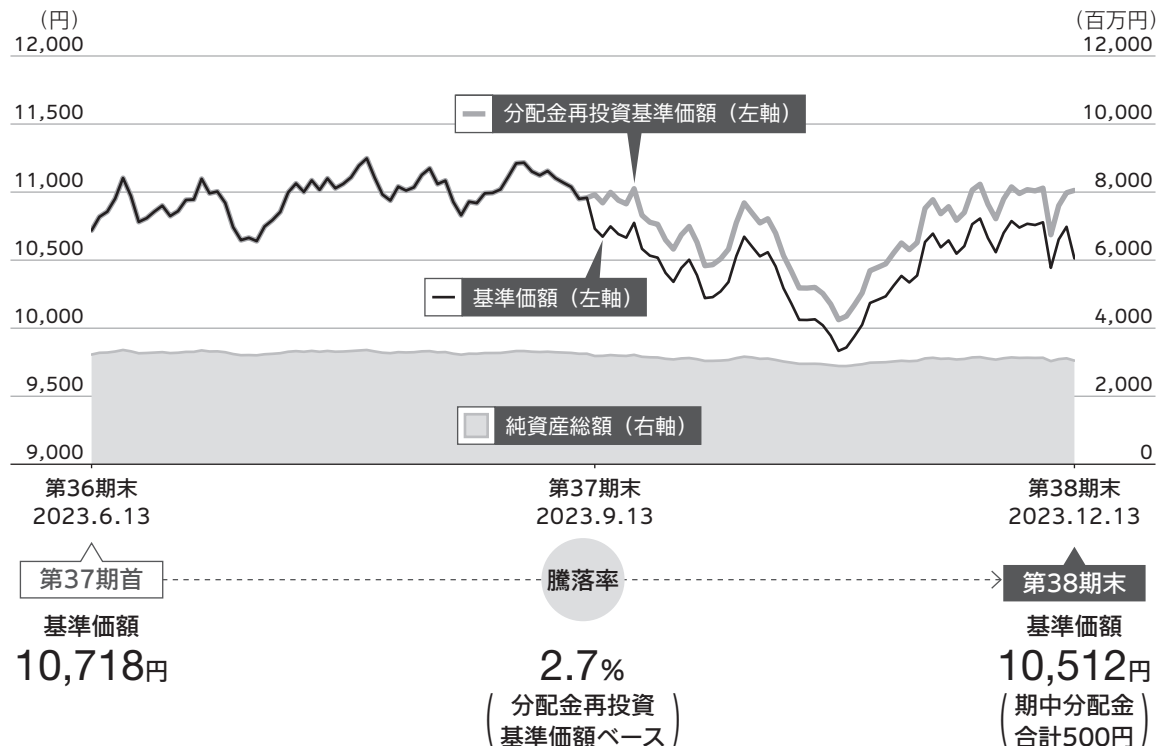
（受付時間 営業日の午前9時～午後5時）



0120-69-5432

運用経過

● 基準価額の推移



基準価額の推移

- 分配金再投資基準価額の推移は、2023年6月13日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No.1のリーディングカンパニー※へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

※世界No.1のリーディングカンパニーとは「ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

● 基準価額の主な変動要因

期中の騰落率は+2.7%となりました。

当期は、スイス株式市場は下落したものの、対円でスイスフランが上昇したことなどから、当ファンドの分配金再投資基準価額は上昇しました。

● 1万口当たりの費用明細

項目	第37期～第38期 2023.6.14～2023.12.13		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	99円	0.924%	(a) 信託報酬 = 各期中の平均基準価額 × 信託報酬率 (年率) × $\frac{\text{各期の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は10,711円です。
(投信会社)	(53)	(0.495)	ファンドの運用の対価
(販売会社)	(43)	(0.401)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(3)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.003	(b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{各期中の売買委託手数料}}{\text{各期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(0)	(0.003)	
(c) その他費用	4	0.036	(c) その他費用 = $\frac{\text{各期中のその他費用}}{\text{各期中の平均受益権口数}}$
(保管費用)	(3)	(0.030)	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
(監査費用)	(1)	(0.005)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(0)	(0.002)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	103	0.963	

注1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

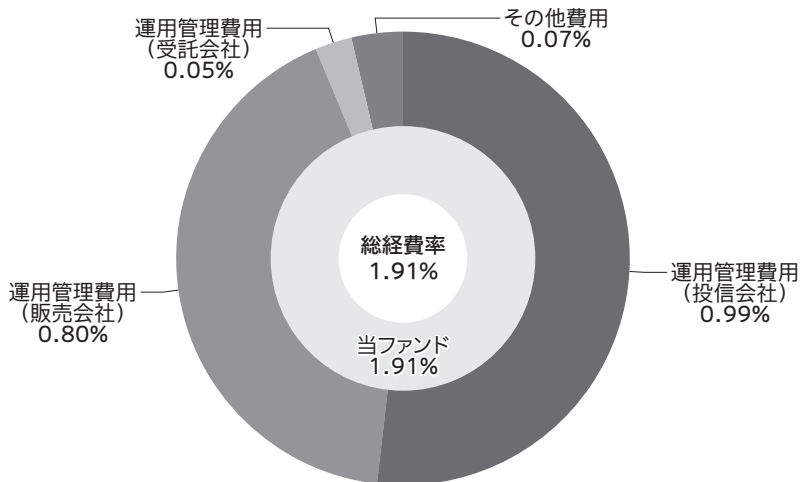
注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.91%**です。



1万口当たりの費用明細

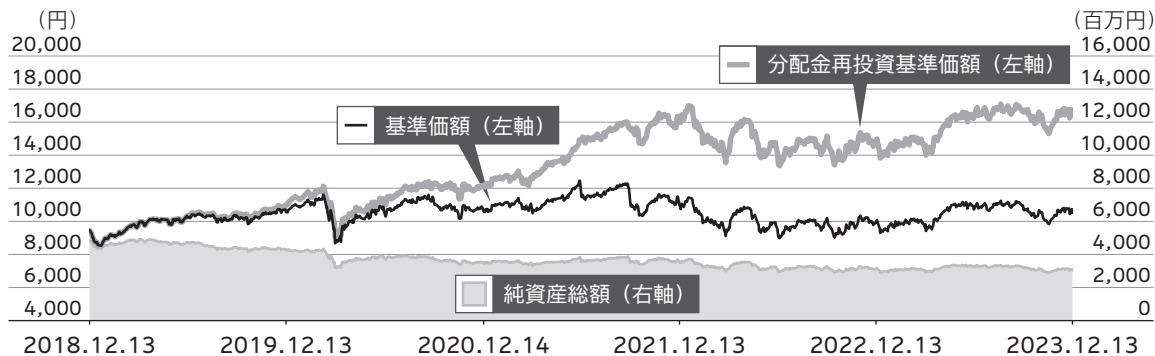
注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

注4. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

● 最近5年間の基準価額等の推移 2018.12.13~2023.12.13



- 分配金再投資基準価額の推移は、2018年12月13日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No.1のリーディングカンパニー[※]へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

※世界No.1のリーディングカンパニーとは「ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

決算日	2018.12.13 決算日	2019.12.13 決算日	2020.12.14 決算日	2021.12.13 決算日	2022.12.13 決算日	2023.12.13 決算日
基準価額 (円)	9,460	10,556	10,619	10,970	9,980	10,512
期中分配金合計 (税引前) (円)	—	450	1,000	3,000	0	750
分配金再投資 基準価額騰落率 (%)	—	16.5	10.3	34.2	△ 9.0	12.9
純資産総額 (百万円)	4,844	4,249	3,464	3,516	3,139	3,045

● 投資環境

期初は、米国の景気の先行き懸念や、米国での追加利上げ観測、中国の経済指標の悪化などを背景に、世界的に株式市場が下落する中、スイス株式市場は売られました。

2023年7月中旬以降は、欧米の利上げ停止観測が台頭したことや、中国政府が内需拡大に向けた方針を示したことなどを受け上昇しました。また、スイス株式市場で時価総額上位のノバルティスが事前予想を上回る四半期決算を発表したことを受け、同社の株価が大きく上昇したことも好材料となりました。8月に入ると、ユーロ圏の7月のPMI（総合購買担当者景気指数）の確定値が、2022年12月以来の低水準となったことなどが嫌気され下落しました。その後も、欧米での追加利上げの可能性や、欧米の長期金利の上昇を受け、スイス株式市場は軟調に推移しました。10月中旬には、イスラエル軍がイスラム組織ハマスに対する地上攻撃を実施し、地上戦の本格化が懸念されたことなどから、さらに下落しました。11月以降は欧米の長期金利の低下などから上昇に転じました。

為替市場は、日本は金融緩和の姿勢を維持しており、各国の金融政策の違いによる金利差は縮小せず、主要通貨に対して円安が進行する中、スイスフランは対円で上昇しました。

株式指数の推移



為替レートの推移



注. 為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

● 当該投資信託のポートフォリオ

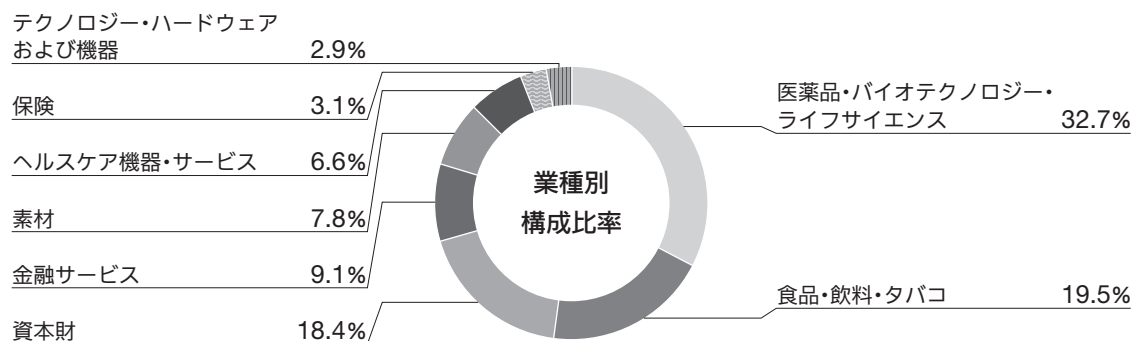
期を通して株式の組入比率は概ね高位に維持しました。

・主な購入（ウエイトアップ）銘柄

SWISS RE（保険）や、SANDOZ（医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス）を新規に購入しました。

・主な売却（ウエイトダウン）銘柄

FINANCIERE RICHEMONT（耐久消費財・アパレル）やKOMAX（資本財）を全部売却しました。



注1. 比率は、第38期末における外国株式の評価額に対する割合。

注2. 端数処理の関係上、構成比合計が100%とならない場合があります。

● 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No.1のリーディングカンパニー※へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

※ 世界No.1のリーディングカンパニーとは「ユニオン バンケル プリヴェ ユービーピー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

● 分配金

収益分配金については、基準価額の水準、市場動向等を勘案し、次表の通りと致しました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項目	第37期	第38期
	2023.6.14~2023.9.13	2023.9.14~2023.12.13
当期分配金	250	250
(対基準価額比率)	2.277%	2.323%
当期の収益	135	30
当期の収益以外	114	219
翌期繰越分配対象額	731	512

注1. 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

注2. 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

注3. 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

決算期におけるファンドの運用成果[※]をもとに、分配を行うことを目指すファンドです。

※ 運用成果には、インカム収入とキャピタルゲイン・ロスの両方を考慮します。

インカム収入とは株式の配当収入等、キャピタルゲイン・ロスとは値上がり益・値下がり損をいいます。

- ・ ファンドに蓄積された過去の運用成果（分配原資）を加味する場合があります。

● 今後の運用方針

スイス株式市場の最大セクターであるヘルスケアが、コロナ禍からの正常化を反映し業績が厳しくなり、市場全体の絶対的なパフォーマンスを圧迫しましたが、2024年には、こうした季節的な逆風は弱まると予想しています。地政学リスクや金融環境の引き締まり、景気減速懸念など、いくつかの不確実性は存在しますが、市場は再びファンダメンタルズに焦点を当て、スイス株式の相対的にディフェンシブな特性を背景に、世界株式に追いつく可能性があると考えます。

今後も、各国の中央銀行の金融政策や、マクロ経済動向に注視しつつ、個別企業のボトムアップ分析に注力し運用を行います。

● お知らせ

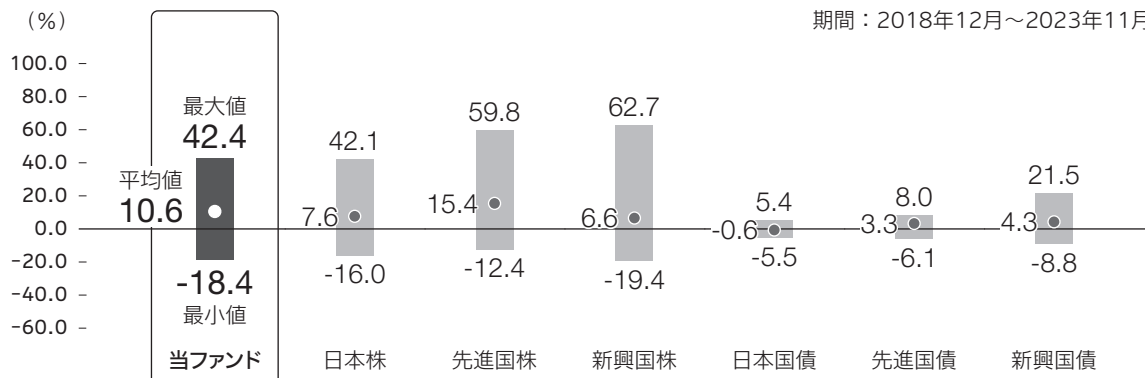
信託期間を5年間延長し、信託期間終了日を2024年6月13日から2029年6月13日に変更するため、投資信託約款に所要の変更を致しました（2023年9月13日）。

● 当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2014年8月22日から2029年6月13日まで
運用方針	信託財産の成長を図ることを目指します。
主要投資対象	スイス株式
運用方法	<p>① スイス株式を主要投資対象とし、信託財産の成長を目指します。スイス株式等の運用指図に関する権限を「ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー」に委託します。</p> <p>② 主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No.1のリーディングカンパニーへ集中投資します。</p> <p>③ 組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>④ 原則、年4回決算を行い、基準価額に応じた分配を目指します。</p>
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>① 分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>② 収益分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。</p>

● 代表的な資産クラスとの騰落率の比較

期間：2018年12月～2023年11月



* 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

* 各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算ベース)
日本国債	NOMURA-BPI国債
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースィファイド (円ベース)

※ 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

- 当ファンドについては、分配金 (税引前) 再投資基準価額の騰落率です。
- 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- 上記の騰落率は直近月末から60ヶ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

指数に関する詳細は12ページをご参照ください。

当該投資信託のデータ

● 当該投資信託の組入資産の内容

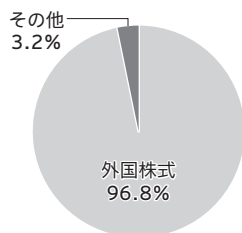
※ 組入銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

組入上位10銘柄

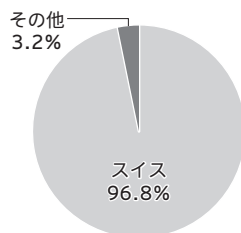
銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1 NESTLE SA-REGISTERED-B	食品・飲料・タバコ	スイス・フラン	スイス	15.9%
2 NOVARTIS AG-REG SHS	医薬品・バイオテクノロジー・ ライフサイエンス	スイス・フラン	スイス	12.2%
3 ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	医薬品・バイオテクノロジー・ ライフサイエンス	スイス・フラン	スイス	11.8%
4 UBS GROUP AG	金融サービス	スイス・フラン	スイス	6.1%
5 ABB LTD	資本財	スイス・フラン	スイス	6.0%
6 SIKA INHABER	素材	スイス・フラン	スイス	4.4%
7 ALCON INC	ヘルスケア機器・サービス	スイス・フラン	スイス	3.6%
8 LONZA GROUP AG-REG	医薬品・バイオテクノロジー・ ライフサイエンス	スイス・フラン	スイス	3.1%
9 SWISS RE LTD	保険	スイス・フラン	スイス	3.0%
10 PARTNERS GROUP HOLDING AG	金融サービス	スイス・フラン	スイス	2.7%
組入銘柄数		31銘柄		

注. 比率は第38期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

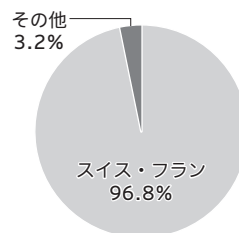
資産別配分



国別配分



通貨別配分



注. 比率は第38期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

● 純資産等

項目	第37期末 2023.9.13	第38期末 2023.12.13
純資産総額	3,182,180,104円	3,045,372,399円
受益権総口数	2,965,368,359口	2,897,012,429口
1万口当たり基準価額	10,731円	10,512円

※ 当作成期間（第37期～第38期）中における追加設定元本額は49,805,903円、同解約元本額は161,219,456円です。

● 指数に関して

「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

■ 東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社に帰属します。

■ MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

■ MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）

MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、米ドルベース）をもとに委託会社が独自に円換算しています。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

■ NOMURA-BPI国債

野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社に帰属します。

■ FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）

FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

■ JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）

J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

ホームページにて当ファンドの詳細をご案内しております。

りそなスイス・グローバル・リーダー・ファンド

検索

<https://www.sompo-am.co.jp/fund/0965/price.html>

The screenshot shows the SOMPO Asset Management website. The main navigation bar includes 'ホーム Home', 'ファンド情報 Fund Information', 'マーケット・ファンドレポート Market & Fund Report', '当社の資産運用 Our Business', and '会社情報 About Us'. The breadcrumb trail reads 'HOME > ファンド情報 > りそなスイス・グローバル・リーダー・ファンド'. The left sidebar lists 'ファンド情報' with sub-items: 'ファンド一覧', '基準価額一覧', 'ファンド検索', '分配金・償還金一覧', and '販売会社一覧'. The main content area features a search bar, a '追加至投信/海外/株式' filter, and the fund title 'りそなスイス・グローバル・リーダー・ファンド'. Below the title, it states '日本経済新聞掲載名：りそなスイス'. A table of documents is displayed with columns for '交' (Exchange), '運' (Operation), '休' (Holiday), and '請' (Request). The table lists documents such as '交付目論見書 (2023.09.13)', '交付運用報告書 (2023.06.13)', '海外休業日 (申込不可日) 2023年', '請求目論見書 (2023.09.13)', '運用報告書 (全体版) (2023.06.13)', '海外休業日 (申込不可日) 2024年', and '最新月次レポート (2023.11.30)'. A 'バックアップファンド' button is at the bottom left, and a note about document availability is at the bottom right.

各書類の最新版をご確認いただけます。

交

交付目論見書

当ファンド購入に際して投資判断に必要な重要事項をご説明しております。

運交

交付運用報告書

当ファンドの運用状況について重要な事項をご説明しております。

休

海外休業日 (申込不可日)

購入・換金の申込不可日をご案内しております。

請

請求目論見書

交付目論見書より詳細な当ファンドの情報をご説明しております。

運全

運用報告書 (全体版)

交付運用報告書より詳細な運用状況をご説明しております。

i

分配金のお知らせ

決算期の分配金の推移についてお知らせいたします。

月

最新月次レポート

当ファンドの運用状況を月次でご説明しております。

本報告書作成時点のものを掲載しております。